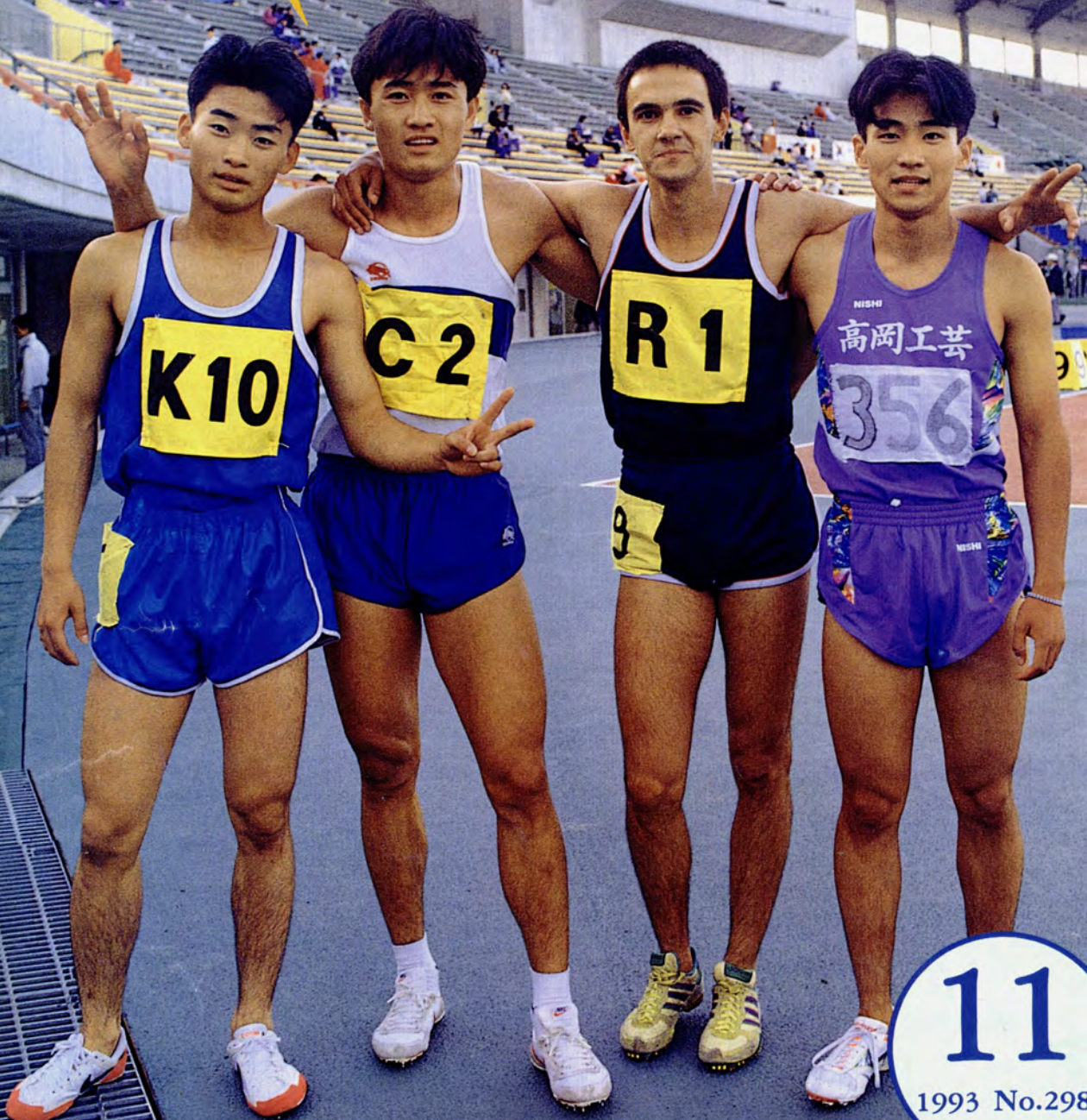


県広報

特集/とやまの技術開発を支援します  
トピックス/まなびピアとやま'94の概要

# とやま



11  
1993 No.298

第十回環日本海インターハイ陸上競技親善交流大会に出場した4か国(左から韓国、中国、ロシア、富山県)の選手たち



# 「サラダの家」



ひとアスとやま  
INTERVIEW  
NAO HIRASAWA

第2回全国高等学校  
弁論大会  
最優秀賞受賞

平沢 直さん

「自分の気持ちを素直に表現できたことが評価されたのではないだろうか。今年の八月、福岡県で開催された第二回全国高等学校弁論大会に県立砺波高校二年の平沢直さんが県代表として出場。国際交流をテーマにした「私の隣に」という演題で、見事最優秀賞に輝きました。

「小学校三年生の時、父親の仕事の関係で一年間

八月十九日から二十二日まで、太閤山ランドで、ジャパンワイルドライフフェスティバル'93「こども地球学校」が開催されました。期間中は雨続きの天候にもかかわらず、三万八千人もの人々が来場されました。

国際的な民間自然保護団体であるWWFにとっては、初めての地方での大規模な催しでしたが、富山県をはじめ数多くの地元関係者の方々やボランティアの皆さんの温かいご支援をいただき、無事に成功を収めることができました。自然の豊かな富山で、このような地球環境を考える催しを行うことは、まさに「Think Globally and Act Locally」(地球規模で考え、行動は地元から)という環境保全のモットーにふさわしいことではなかったかと思いたくありません。

夏休み中の催しということで、たくさんの子供たちが太閤山ランドを訪れ、珍しい野生動物の映像に見入ったり、動物クイズや古い電話帳を使ったハガキ作りに挑戦していました。子供



たちの鋭い感性で、自然をとらえる、また、楽しく遊びながら、それこそごく自然に、自然のことを学んでいく、そのような機会になったなら、この催しの目的を達成できたと思います。

私たち大人は、将来の地球を担っていく世代に、どのような状態の地球を残していくのでしょうか。私たちが引き継いだ自然は、将来を担う世代から預ったものだということが、そして、自然を破壊するの人間なら、それを守ることができるの人間なのだというように思いを馳せる機会になればこれ以上のことはありません。

今回は再来年の開催を予定していますが、「こども地球学校」が夏の環境教育および情報発信のイベントとして定着していけるようにしたいと思っています。

WWFは、世界二十八カ国に組織を持ち、五百三十万人の人々に、支援されています。これまでに、百三十カ国で一万件以上のプロジェクトを手がけ、絶滅のおそれのある野生動物の保護や、ウェットランド(湿地、湿原など)や熱帯林、サンゴ礁など貴重な生



態系の保全、また温暖化や環境汚染の問題などの地球規模の課題にも取り組んできました。

イギリスの百四十八万人、アメリカの百二十六



万人に比べて、WWF日本委員会の会員数は三万七千人とまだまだ少ないのですが、この催しを契機に富山でも会員が増えてくれることを願っています。

ドイツに滞在しました。大会での発表は、私に大きな影響を与えてくれた当時の体験をもとにしています。ドイツでは当初、簡単な単語と身振りだけで自分を表現できなかったというのですが、ドイツ語も聞き馴れるうちに相手の言いたいことがわかるようになって、楽しい日々を送っていたそうです。

そんなある日、「私のパパは、日本人が嫌い。だって違ってらるでしょ。」一番仲のよかった友達の一言が、平沢さんの胸に突き刺さりました。日頃、両親から差別はいけないことだと教えられていたこともあり、ショックを受け、登校拒否にまで発展。見かねた両親が、外国人に勉強を教えているボランティアの方のもとに通わせたと、いろいろな国籍の子どもたちと個性を持って触れ合っているうちに平沢さんの心に変化が生まれ、この家を「サラダの家」と呼ぶようになったそうです。「トマト、きゅうり、レタス、にんじんも、それぞれの味を生かしながらおいしいサラダを作っている。いろいろな国籍の人の間に違いがあるのは当たり前。まずお互いに違いを認め、その違いを楽しむこと。もし嫌いだと言われれば、もう少しだけ話し合うこと。話し合いたいところから本当の友情や信頼は生まれてこない。平沢さんは子供心にもそう感じるようになったそうです。

「言葉の壁というものは確かにあります。そのことで、外国の方をつい敬遠してしまいがち。でも熱意をみせればきっと相手も応えてくれます。大切なのは相手のことを知ろうとする姿勢だったんですね」。弁論大会ではこのことをしっかりと口調で訴えた平沢さん。サラダの家の思い出は、今も心の宝石箱にしっかりと収められています。

自然の豊かな  
富山で考えた  
地球環境



財世界自然保護基金日本委員会  
広報室長



宋

スクリュー 貞淑





# 時代の要請に 応えて30年

## 富山空港開港30周年・「空の日」記念事業

昭和三十八年八月に開港して以来、「富山の空の玄関口」として今年で三十周年を迎えた富山空港。ジェット化、国際化などに対応してきたこれまでの経過を振り返り、さらに空港への理解を深めてもらうと、九月二十日の「空の日」を中心に、九月十九日から二十三日までの五日間、国内線ビルにおいて記念行事が実施されました。

十九日は、一日空港管理事務所長に委嘱されたミス立山黒部アルペンルートの三田昌美さんが富山空港のPR活動を行ったのはじめ、一階コミュニティラウンジでは開港当時の写真や就航便の変遷、利用状況などのパネル等を展示した「富山空港三十年のあゆみ展」が開かれ、訪れた人々の関心を集めていました。

また期間中には、飛行機の離着陸を指示する航空管制タワーやボーイング767型機などの見学会が行われたほか、最終日には航空教室が開催され、参加した小、中学生は飛行機を見学しながら、説明を受けた箇所を目をくりくりさせて興味深そうに見入っていました。

なお今後、県では、中近距離国際空港としての発展をめざし、ナイトステイ(夜間駐機)の実現などに積極的に取り組んでいくことにしています。



委嘱状を交付



▶ スチュワーデスの変遷を紹介したパネル展示



# 精鋭54チームが熱戦

## 天皇賜杯第48回全日本軟式野球大会開催

九月十七日から二十二日の六日間にわたって、天皇賜杯第四十八回全日本軟式野球大会が開催され、県下八球場で熱戦が繰り広げられました。

高田宮憲仁親王ご夫妻をお迎えして富山市民球場アルペンスタジアムで行われた開会式は、小雨のぱらつくあいにくの空模様となりましたが、全国各地の子選を勝ち抜いた五十四チーム、約千人の選手が力強く入場行進。長沢正夫大会会長のあいさつの後、高田宮さまは「皆さんの闘志とエネルギーで雨雲を吹き飛ばし、日頃培った力と技を存分に発揮して下さい」と選手を激励されました。中沖知事、正橋富山市長の祝辞に引き続き、地元富山県武内プレス工業主将の中島千尋さんが「立山連峰輝く富山の地で、社会人らしく正々堂々と戦うことを誓います」と爽やかに選手宣誓を行いました。

県内からは、武内プレス工業のほか、日清紡績富山工場、富山信用金庫、三菱レイヨン富山事業所が出場。なかでも武内プレス工業は、二回戦のアムロン(香川)を逆転で、三回戦の佐藤薬品工業(奈良)を完封で退け、十七年ぶりにこの大会でベストエイトに入る健闘を見せました。





祝 北陸新幹線糸魚川市・魚津市間建



# 全線整備の実現にまた 一步前進

## 北陸新幹線・糸魚川—魚津間建設工事起工式

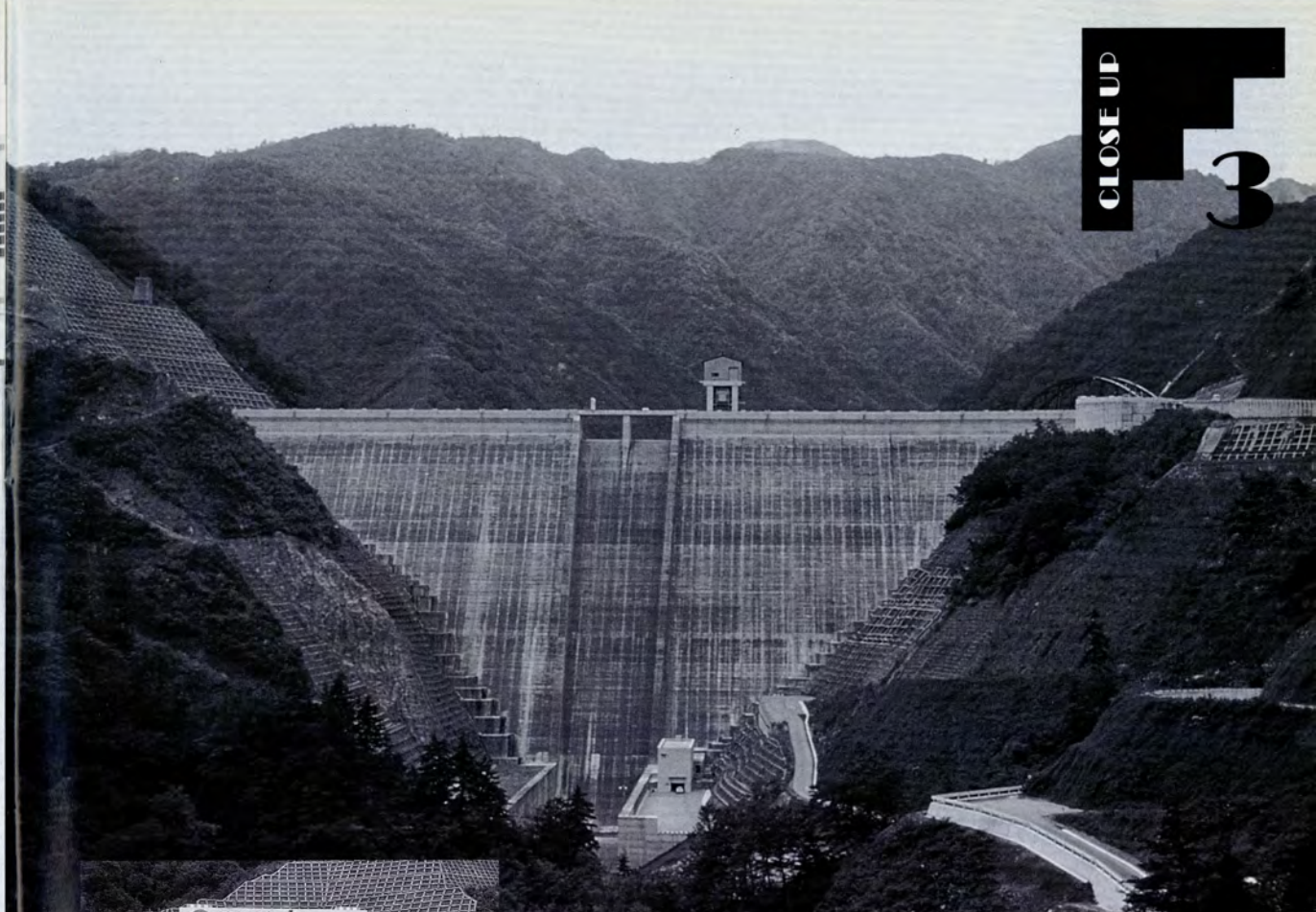
### 「糸魚川—魚津間 工事の概要」

新幹線鉄道規格新線(スーパー特急)  
 延長 約三十九・七キロ  
 駅の位置 新黒部駅(仮称) 黒部市に新設  
 最高設計速度 約二〇〇km/h  
 工事費 一、八八〇億円  
 工期 概ね十年



北陸新幹線・糸魚川—魚津間の建設工事起工式が、十月十三日、新潟県青海町の新親不知トンネル出口前で行われました。北陸地区における新幹線工事としては、石動—金沢間に次いで二番目となります。

起工式には中沖知事、平山新潟県知事をはじめ、二階俊博運輸政務次官、塩田澄夫日本鉄道建設公団総裁、井手正敬JR西日本社長、両県選出国会議員など約百十人が出席しました。まず、塩田鉄建公団総裁が、「今回の着工が沿線地域の発展に大きく寄与するものと確信している」とあいさつ。中沖知事は、「北陸新幹線は、日本海国土軸形成のための国家的プロジェクト。一日も早い全線整備に向け全力を尽くしたい」と述べました。二階運輸政務次官の祝辞に引き続き、出席者によるかま入れが行われ工事の安全を祈願しました。その後、朝日町の町民総合体育館に場所を移して祝賀会が催され、関係者約五百人は鏡割りなどで着工を祝いました。



# 合掌の里に 新たな観光地が出現

## ~境川総合開発事業県営境川ダム竣工



コイやイワナの放流



富山・岐阜県境の上平村桂に、昭和五十一年の着工以来、十八年の歳月と総事業費三百八十五億円をかけて建設が進められていた県営境川ダムが完成しました。十月七日にダムサイトで行われた竣工式には、中沖知事をはじめ関係者約三百人が出席。完成を祝って記念放水やコイとイワナの放流などが行われました。

境川ダムは、洪水調節のほか、かんがい用水、発電及び消流雪用水、工業用水などの確保と供給を目的とする多目的ダム。セメントの使用量が節約できる「RCD工法」で造られたダムの中では、百五メートルと日本で最も堰堤が高く、最大貯水量は五千九百九十万立方メートルで、県営のダムとしては最大規模を誇っています。

また、広大なダム湖「桂湖」には、国際競技にも対応できるボートレーンを設置。さらに、周辺をレクリエーション拠点として整備することが現在検討されており、桂湖は、五箇山地方の新しい観光拠点となることが期待されています。



## 優れた人材を育成するために…

企業の技術者を対象に、先端技術、高度技術に関する実技研修「先端技術者研修」や、メカトロニクス、新素材等の先端技術を幅広く修得するための講座「ハイテクゼミナール」を開催し、高度技術に対応する人材の育成と確保を図っています。また大学生を対象に県内への就職を促進する「就職ガイダンス」や先端技術の普及啓発のためのフォーラムを開催し、人材確保に関する事業を展開しています。



## 幅広い技術交流を図るために……

企業の経営資源や技術力向上のため、異業種交流、産学官交流、先進地交流を行っています。具体的には「産学官交流懇談会」「経営者・研究者交流会」「技術・市場交流プラザ」等を開催し、共同研究や販路開拓に努めています。

## デザイン開発の向上のために……

優れたデザインは、私たちの生活にやすらぎを与え、彩りを添えてくれます。今日では、周りにあるもの全てにデザインが関わっているといっても過言ではありません。このようなことから、先端技術による成果品を一層生かすため、デザイン開発は技術開発と並んで重要視されるようになってきました。財団が管理・運営し、高岡市の県工業技術センター中央研究所内に設置されている「富山インスタ



## 新しい技術の起業化を推進するために……

各々の企業内には、企業努力により、技術のシーズ(種)が生まれます。この基礎技術を活かし新たな事業機会に結びつけるため、四社以上の企業グループがお互いに協力して商品やデザインを開発できるように必要な経費の一部を助成しています。この助成では、異業種交流グループの開発した「温水暖房畳」や「床下害虫駆除ロボット」など多数の成果が生まれています。

# とやまの技術開発を支援します

産学官交流の拠点 財富山技術開発財団

富山県は草木を薬に、水を電力に、湿田を工業用地に変え、日本海側屈指の工業集積県へと発展してきました。現在進められている富山テクノポリスの建設は、こうした豊かな資本や産業基盤など、恵まれた資源と優れた人材を有効に活かし、先端技術産業「産」を中核として学術研究機能「学」、ゆとりある住環境「住」を有機的に結合した新しいまちづくりをめざすものです。

富山技術開発財団は、この富山テクノポリスの中核的推進機構として昭和58年に県、市町村及び民間の資金協力により設立され、今年で10周年を迎えました。今回は、本県の技術立県の一翼を担っている当財団の事業の役割とその成果について紹介します。



## 技術の研究開発に対しては…

県内の中堅・中小企業が行う新技術や新製品などの開発のほか、省資源・省エネルギー、公害防止などに関する研究開発に対して助成しています。最近の開発成果としては、「シイタケ自動穿孔植菌機」があります。

## 産学官の共同研究に対しては…

中堅・中小企業が、県内大学、公的試験研究機関と行う新素材、メカトロニクス、バイオテクノロジーなど高度技術課題についての共同研究に助成しています。最近の成果としては、「若い研究者を育てる会」の開発した自走式マイクロマシンがあります。

## 富山技術開発財団の役割

現在、大学、公的試験研究機関などの学術研究機関や企業立地の整備が進むなか、富山技術開発財団では、ソフト面、すなわち産業の頭脳部分である技術開発力、デザイン開発力、人材育成などの事業を推進して、本県産業の技術高度化を支援しています。



## 異業種交流では

### いろいろなアイデアが結集

#### 床下害虫駆除ロボット開発

白アリなど床下の害虫駆除は、閉鎖環境のなかで長時間薬剤散布を行うため、作業員の健康保持が課題とされてきました。企業五社で構成する富山商工会議所の異業種交流グループ「床下害虫駆除ロボット開発研究会」では、このほど労働安全の向上を目的にこのロボットを開発。電動の四輪車にライト、カメラ、薬剤を散布するノズルを設置、屋外でモニターテレビを見ながら、遠隔制御することが可能になりました。昨年の十一月に一度試作機が完成したのですが、サイズが大きく重さも百二十キロになってしまい、実用化に向けて再検討することになったんです」と当時を振り返る製薬会社の金岡さん。電気設計、プラスチック製造、省力機械メーカー等の他社と知恵を出し合い、ボディを鉄製からアルミ合金に、モーターもできるだけ小型のものに変えたりすることで、重さを二十七キロ、幅四十七センチ、長さ五十七センチ、高さ三十七センチと小型軽量化を図ることに成功。他に障害物センサーを



取り付けて操作性を高め、電気部品を無接点にすることでスパークによる引火・爆発等がないように工夫されています。「異業種交流では、それぞれの分野ならではの意見を交換することで、常識にしがらみがない発想が生まれてきます。これからも積極的に財団の援助を受けて新しい製品を開発していきたいですね」と最後に力強く抱負を語ってくれました。



磁車

一つ。「機械にいろいろな機能を盛り込む場合、部品数の増加等によりサイズがどうしても大きくなります。マイクロマシン（まとまった微小な機械）技術で個々の部品が小型化できれば、この問題を解消し、さらに多機能化を促進することができます」と研究指導者の谷野さん。マイクロマシン技術の発展のため精密工学会が主催する「山登りコンテスト」に大きさが十ミリ以下以下の自走式マイクロマシン「磁車」を開発して参加。前進のみならず後進機能がある点を買われ、アイデア賞を受賞しました。今回は、無線や光によるエ

ネルギーの供給や静電気などを利用する垂直壁面走行に挑戦とのことで、さらなる微小機械加工技術を追及していきます。「これは一つのステップに過ぎません。将来的には例えば、人的に処理が困難なスペースで物を修理できたり、人体の中で無線操作により治療を行うといった極限環境のなかで利用できる機械の開発に結びつけることができればと考えています」。こうした過程で得られるさまざまな成果を、県産業の科学・工業技術力の向上と発展に生かそうと夢のある研究が今日も続けられています。

財団では、これまでの人材育成や技術交流で培った土壌を基に、さらに産学交流、異業種交流などを支援し、情報化・経済のソフト化・サービス化といった新しい産業の育成を図る「頭脳立地計画」と調和をとりながら、産業の高度化に努めていきます。

## 富山技術開発財団設立 10周年記念事業

日時 平成5年11月19日 午後4時

場所 名鉄トヤマホテル

記念講演 講師 江崎玲於奈氏

(筑波大学学長)

演題「創造の風土」

定員 800名

## 産学官の共同研究では

### 小さな機械に馳せる大きな夢

#### マイクロマシン開発



## 県内の中小企業では

### 蓄積された技術が開花

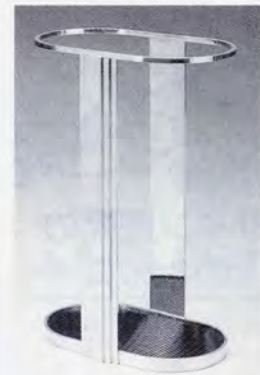
#### シイタケ自動穿孔植菌機開発

秋は鍋料理のおいしい季節。その材料として欠かせないシイタケは、消費者に強い人気を誇っています。その反面、シイタケ栽培は生産者にとって後継者不足や高齢化により、年々大きな負担になってきているのも事実。そんな折、富山市内の機械メーカーが開発した「シイタケ自動穿孔植菌機」を開発しました。「これまで熟練した腕が必要とされていたシイタケ栽培をボタン一つでだれでも操作できるようにしました」と製作に携わった牧野さん。原木をセットするだけでコンピュータの指令により、太さや歪みにあわせて正確に穴をあけていき、オガ菌を植込み、

ローで封をする。この手順を人力の四〜五倍のスピードで、自動的に、連続的に運転することが可能となっています。「昨年の十一月には出来上がったのですが、栽培農家の方に試してもらい、意見を聞き、さらに改良を重ねました。初めてうまく発芽したときは、ホッとしましたね」。日本一の生産量を誇る群馬県の農家など、県外からの見学者をはじめ、装置に対する問い合わせも多く、注目を集めています。懸案だった開発資金も、財団の資金援助によりクリア。電子工学向けに培って来た自動化、省力化技術が今、見事に実を結びました。



▲国際クラフトフェスティバルで作品づくりに取り組みクリエイター



◀傘立て(モダンタイプ)



▶ハイドロカルチャーセット▶ インテリアにも溶け合う装飾性と栽培する機能性を慎重にデザイン





# 平成6年秋。私は、ふたりいる。

いっしょけんめいに生きる

もう一人の私が生まれる

いっしょけんめいに学ぶ

もう一人の私が見える

平成6年秋

私は、新しい私に出会う

## 生涯学習のススメ 「まなびパイ」



デザイン：石森 肇 大郎

●マナビイのこころ  
アリはせっせと働き食べ物を集めます。クモは自らの糸で網をつくりまわす。ミツバチは花を飛び回り、自らの力で変化させ蜜をつくりまわす。アリでもなく、クモでもなく、……。楽しみながら学ぶ、そこから知恵を得る。そんな生き方がすばらしい。

# 第6回 全国生涯学習フェスティバル まなびパイとやま'94

開催期間 平成6年10月6日(木)から10日(月)の5日間  
開催地 富山市・高岡市・黒部市・砺波市・小杉町



## まなびパイとやま'94が 県内の5市町をむすぶ 開催されます。

平成六年十月六日から十日までの五日間、富山県内五市町を会場に、第六回全国生涯学習フェスティバル「まなびパイとやま'94」が開催されます。「全国生涯学習フェスティバル」とは、文部省と都道府県、市町村、関係団体が共催する、生涯学習に関する全国的な祭典です。来年度の開催となる「まなびパイとやま'94」では、富山市、高岡市、黒部市、砺波市、小杉町の四市一町が会場となります。各会場では、地域の特徴にあったテーマのもと、生涯学習見本市、体験広場、シンポジウム、フォーラムなど、さまざまな催しが展開されます。「まなびパイとやま'94」は、県民一人ひとりが、生涯学習に親しみ、体験を深める絶好の機会です。参加者は三十万人以上を見込んでいます。

## 生涯学習に関する各種イベントや 見本市で、新たな発見を！

- 生涯学習(文化・スポーツを含む)に関する各種イベント(上記5市町の各ホール 展示施設)
  - ……フォーラム・シンポジウム・講演・大会等
  - 参加団体等が自ら企画・運営を行うものです。
- たとえば、まなびパイ'93 in 愛知では
  - まなびパイとフォーラム
  - 子どもたちの未来を考える国際シンポジウム
  - 生き甲斐発見ツール体験フォーラム
  - 全国生涯学習ボランティア交流会
  - まなびパイ'93ふれあいコンサート
  - ・'93名古屋シティマラソン
  - ・三世代ゲートボール大会ほか

### ●生涯学習見本市

- (富山産業展示館・富山市体育文化センター)
- ……生涯学習に関する各自治体や企業・団体活動の紹介、提案・活動成果の展示等
- たとえば、まなびパイ'93 in 愛知では
  - 企業・団体が、多様な情報、素材、商品、サービスを生涯学習という視点から展示・提案・提供

### ●生涯学習体験広場

- (富山南総合運動公園・消防学校グラウンド)
- イベントステージ……郷土芸能、演劇等の発表
- マナビイ教室……工芸、グループ活動、ボランティア等の各種体験教室の実施等
- たとえば、まなびパイ'93 in 愛知では
  - ・犬山鶴飼実演・ガールスカウトカーニバル
  - ・3びきのこぶたのお家をつくらう
  - ・青春HOTステージ
  - ・フリーマーケットインまなびパイ'93
  - ・お箏・尺八体験コーナー・大正琴無料講習会ほか

みなさん!  
生涯学習フェスティバルに  
参加しませんか。  
連絡先：第6回全国生涯学習フェスティバル  
富山県事務局(県民会館703号室)  
Tel.0764-44-3437



〈夢想〉

感じますか？

静寂の中に湧きたつ空気の震えを……

見えますか？

冷然とした色彩の移ろいが……

聞こえますか？

なぜかしら懐かしいあの響き

郷愁へと誘う冬の鳥の呼び声……



撮影／松田 勉

pin up toyama



# 草木に親しみ、林と遊び、森から学ぶ園

## 林業試験場樹木園&立山町吉峰山野草園

レポーター…湯島 香奈（ミスヒスイ）

## 木々と遊び、憩うまなびや

### 林業試験場

### 樹木園



林業試験場樹木園では、県内に生息する樹木などが植栽展示され、誰もが緑豊かな自然環境の中で憩い、楽しみながら樹木に関する知識やその大切さを学べる場になっています。約三百五十種、約二万三千本の草木が植栽されている園内は、常緑樹の林、花木の林、紅葉の林、マツボックリの林、木の葉の林、憩いの広場の各ゾーンに分かれ、随所にある樹名板や解説板を通してそれぞれの樹木を学び、楽しむことができるよう工夫されています。



▲アークタワー

らの季節、秋の色に染まり始めた素敵な景色を味わえそうでした。ほかに園内には、樹木に関するクイズを記したポールやラッパ型の集音器、炭焼き窯などもあり、家族みんなで楽しめそうです。また、森林や林業について広く知識を得たい方のために、林業試験場に隣接して、富山県林業普及センターがあります。林業に携わる人を対象に研修や技術訓練を行ったり、相談や情報の提供にに応じています。センターの研修室は一般の方も利用できますので、森と木のふれあいの場としてぜひ活用してみてください。

木の葉の林には、林で拾ってきたダンクリや木の葉を利用して簡単な工作を楽しめる木の葉の家がありました。その近くには、木の葉のなるさまを普段は見れない鳥の目の位置から観察できるという立体園路のアーバータワー（展望塔）があり、頂上からは三六〇度のパノラマで県内を一望できるので、これか



▲木のぬくもりを感じる林業普及センター研修室



## 山野草の可憐な美しさを伝承

### 立山町吉峰山野草園

一部の心ない人の乱獲により減少の一途をたどっているという山野草。山野草園はそんな貴重な山野草を守り次代に伝える拠点として、また自然に触れ自然を学ぶ場として整備されました。

立山町に自生するエビネをはじめササユリやオミナエシなど四季折々の山野草二百二十種類が鑑賞できる山野草園は、山野草ファンにとって、とても魅力的な場所と言えるでしょう。

この山野草園を含む一帯は、森林空間を総合的に活用したグリーンパーク吉峰として、充実した施設や設備が豊富です。

野外活動派には、パークゴルフ場やオートキャンプ場、林間広場、そして女性グループが喜びそうなログハウス風のコテージがあり

ます。このコテージにはシャワーやキッチンなどの設備も整っています。木のぬくもりをじかに味わいたい方は、モック



▲山野草園には、今までみたことのない種類も

ログハウス風のコテージ

今回、いきいきとした緑の中で、一日を過ごし、改めて自然と対話するのもいいものだなあと感じる事ができました。草木は、心のゆとりを育て、人をやさしくする不思議な力を持っているんですね。皆さんも、一度樹木園や山野草園を訪れて、自然と友達になってみませんか。



木の根もまさに芸術品▶ 展示ハウスよしみねにて



モックよしみねで、木工品づくりに挑戦▶

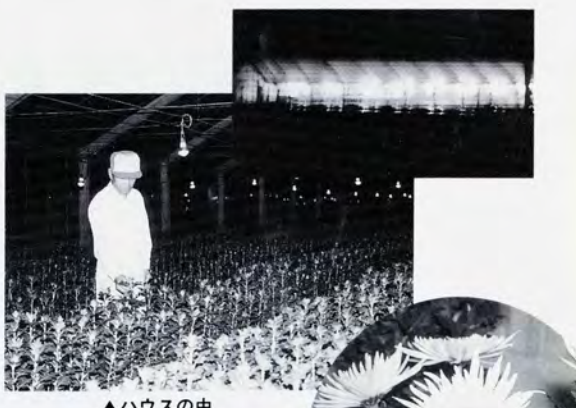


# ふるさと みてある記

## ●福野町●

■福野町の概要 人口 15,049人(9月1日現在、東人口統計調査より)  
面積 31.37km<sup>2</sup>

20数本の行燈が町を練り廻る勇壮な「夜高祭」は、町全体を熱気つつみこむ。  
11月には「菊まつり」が行われ、美しさを競いあう。また2と7のつく日には、朝市が立ち、年末の「歳の大市」は、300年以上の伝統をもつ冬の風物詩として、多くの人々に親しまれている。



▲ハウスの中



▲葉のせん定に忙しい



秋はまだかと待っている

### 電照菊づくり

「菊まつり」で有名な福野は、正月に使用される菊の電照栽培も盛んな所である。福野町花き協会会長の雨野さんに話を伺った。



◀雨野由弘さん

「現在、福野からは毎年約三十万本の菊を富山の市場へ出荷しています。福野での電照菊栽培は昭和三十一年代中ごろから始まり、今や北陸でも指折りの産地である。」  
「考えていた時期にピッタリと花が咲いてくれた時が一番うれしいですね」正月用として出荷できるよう十二月中旬ごろに開花させるには、

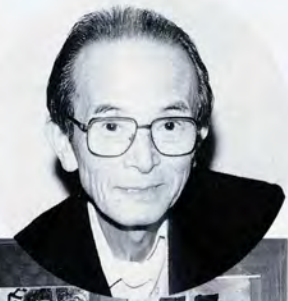
電照期間とハウスの温度管理が大切だという。また、枝葉も美しくないと商品価値が下がるため、菊の余分な葉を定期的に切り取る作業も必要だそうだ。雨野さんのハウスには約二万五千本植えてあるというから手入れはさぞかし大変だろうと思われる。

「ハウスの中を明るくするのは、菊の花芽ができる時期を遅らせるためなんです」通常、夜が八時間以上になると菊は花芽をつくり始め、十月末ごろには花が咲くのだが、電照することによって、菊はまだ秋が来ないと思ひ花芽をつくらぬのだ。  
「八月中旬から二か月ぐらいハウスの電灯をつけています」となみ野の夜に幻想的に浮かび上がるハウスの明かりの下で、菊たちは「秋はまだなの」とじっと待っている。

### 町立てからの福野の歩みを調べています

#### 庶民史研究グループ「時の会」

「古いものを見つめ直してみようと集まったんです」と語るのは「時の会」会長の林智夫さん。



▶林智夫さん



▲「あんどん今昔」の展示の一部

### モラは鮮やかな色彩と模様が美しい

#### モラと刺繍の教室

「モラ」という聞きなれない手芸を教えている教室があるというので訪ねてみた。



「モラ」というのは、中南米の民俗手芸なんです」と語るのはモラと刺繍の教室「ピンクシャワー」を主宰する田島ふじこさん。モラは、カラフルな布を何枚も

重ねあわせ、必要な色が出るように図柄のとおり布を練り抜き、様々な模様を描き出していき、いわば逆パッチワークの手法で作られる。色彩が鮮やかで、温かく楽しい雰囲気がある作品から伝わってくる。数年前、モラの作品を見て強い感動を受けた田島さんは、京都の刺繍学校へ通い続けたそうだ。卒業後、福野と高岡に教室を開き、モラだけでなく世界各国の様々な刺繍の技法を教えている。

「おしゃべりのほうが創っている時間よりも長いかもしれませんね」いかにも楽しそうな雰囲気この教室からは、これからも多くの個性あふれた楽しい作品が生まれるだろう。

メンバーの皆さん。下段中央が田島さん▶



▲右がミティラー画を模写したモラ



▶一部を拡大

▲10数色使っている田島さんの大作

「時の会」は、町独特の文化遺産を掘り起こそうと三十代から七十代の有志が集まって結成された庶民史の研究グループで、毎週勉強会を開き町の姿の移り変わりを探っている。今年の五月には、「あんどん今昔」という夜高あんどんの変遷図や明治、大正期の写真などを紹介した展示会も開いたそうだ。あんどん



▶熱心に語り合う勉強会

の歴史についてはそれまであまり知られていなかったもので、町の人からの反響も大きかったという。  
「今は、町立て(町の起り)からの福野の歩みをまとめようと頑張っています」曳山、屋台、街並み、祭りなど庶民の生活に深く関わってきたものについて、その変遷を調査し一冊の本にするのが当面の目標だそうだ。しかし、メンバーに専門家はいないので文献の解読や資料集めには苦労しているという。  
「残していくべきものをじっくりと探し、次代に残す方法を考えていきたいですね」時の会のみなさんの地道な活動は、今まで知られていなかった福野の魅力をきつと見つけ出すに違いない。

屋台の調査▶



全国高校総体を成功させよう④

# 開催まであと300日！

## 平成6年度

## 全国高等学校総合体育大会 県民推進大会開催



←推進パレードで開催をPR



「友情の花」を栃木から富山へ



来年度の開催まであと三〇〇日余りとなった平成六年度全国高等学校総合体育大会（インターハイ）の県民推進大会が、十月二日、富山県教育文化会館ホールで開催され、県実行委員会、県高校推進委員会、県下の高校生ら関係者約七〇〇人が参加しました。

式典では、はじめに、県実行委員会会長の中沖知事が「県民の皆さんの温かいご理解、ご協力のもと県民総ぐるみで、インターハイを素晴らしいスポーツの祭典として成功に導いてまいりたい」とあいさつ。坂井県議会議長の激励のあいさつ、細呂木県実行委員会事務局長による準備経過の概要の説明の後、昭和五十二年の岡山大会から引き継がれている「友情の花」の伝達式が行われ、サルビア、マリーゴールド、ひまわりの種子が今年の開催地であった栃木県の高校生代表から富山県の高校生代表に手渡されました。

続いて、本県の生徒代表が栃木大会の視察報告、誓いのことばを述べた後、中沖知事らによる「残暦パネル」の点灯式が行われました。司会者の合図により、一斉にスイッチが押され、会場に設けられた残暦パネルに「あと三〇二日」の文字があざやかに点灯されました。また、富山市公会堂前とJR富山駅構内に設置された残暦パネルにも同時に点灯され、来年の大会までのカウントダウンが始まりました。このあと、高校生の合唱による大会賛歌も披露され、大会の成功に向けての機運を盛り上げました。式典後、県下高校生約二〇〇人による推進パレードが行われました。

ドが行われました。富山女子高校のマーチング隊を先頭に各競技のユニフォーム姿などで富山市民プラザから西町周辺の商店街に向かってパレードし、道行く人たちにパンフレット、花の種子などを配付して来年の高校総体の開催を大いにPRしました。



▲誓いの言葉



同校総体  
開催まであと302日

立山に  
えがけ大きく  
君の青春

平成6年  
7月31日～8月24日  
平成7年  
2月5日～9日

▲カウントダウン開始



▲高らかに大会賛歌を合唱



▲「応援して下さいね」と街角配布



## ○新川文化ホール(仮称)の愛称募集○



富山県と魚津市では、県東部地域における芸術文化の拠点として平成6年11月オープンをめざして、魚津市内に「新川文化ホール(仮称)」の建設を進めております。

このホールが、創造し、参加する文化活動の場として、県民はもとより全国の方々に、愛され、親しまれ、有効に活用されますよう「新川文化ホール」の愛称を募集します。

“愛称”に託された貴方からのメッセージをお待ちしています。

### 募集内容

#### 応募方法

郵便葉書(官製、私製を問いません)に、次の要領で記載し、応募ください。但し、葉書1枚につき1点とします。

- ①「愛称」と、その由来、意味
- ②住所、氏名、年齢、性別、職業及び電話番号

#### 応募期間

平成5年11月1日から平成5年12月末日まで。  
(締切当日消印有効)

#### 応募先

富山県民会館内新川文化ホール開館準備室  
住所：富山県富山市新総曲輪4-18 〒930  
TEL：0764-32-3111 FAX：0764-32-2024

#### その他

優秀賞作品は、新川文化ホールの「愛称」として使用しますが、使用にあたっては、補作又は修正することがあります。なお、採用作品の著作権は、主催者が所有するものとします。

#### 主催

富山県・魚津市・財団法人富山県文化振興財団



この社会、あなたの税が生きている  
11月1日から17日までは、税を知る週間です。

県民のみなさまに、税をより一層身近なものとしてご理解していただくため、11月11日(木)から17日(水)までの期間中、県内各地でいろいろな行事が予定されています。  
この機会を利用して、税についての親しみをもって考えてみましょう。

軽油引取税の税率が平成5年12月1日から、0.000リットル当たり24、300円から32、100円に変わります。

軽油引取税は、主にバスやトラックなどのディーゼルエンジン車の燃料として使用されている軽油の引取りに対して課税される県税で、県内の道路の整備費用にあてられます。皆様のご理解とご協力をお願いします。

なお、詳しいことについては、最寄りの県税事務所へおたずねください。



### 県税の取扱い・相談は

県税についての相談や苦情がありましたら、お気軽に下記の県税事務所までご連絡下さい。

事務所等	所在地
富山県税事務所	富山市舟橋北町1-11 ☎(0764)41-2551
自動車税センター	富山市新庄町馬場39-6 ☎(0764)24-9211
高岡県税事務所	高岡市赤祖父211 ☎(0766)21-9411
魚津県税事務所	魚津市新宿10-7 ☎(0765)24-5311
砺波県税事務所	砺波市幸町1-7 ☎(0763)33-5151
富山県総務部税務課	富山市新総曲輪1-7 ☎(0764)31-4111

★国の税金は税務署へ  
市町村の税金は市役所または町村役場へ

### 視聴覚自作教材の募集について

## 富山県視聴覚自作教材コンクール

学校教育や生涯学習の場で活用できる、視聴覚自作教材を次のとおり募集します。

教材の種類 映画・ビデオ・スライド・OHP・紙芝居ほか。  
内容 富山県の自然、歴史、産業、文化、教育等に関するもので学習の場で活用できるもの。

時間 一作品五分から二十分。

応募資格 アマチュアの個人及びグループ。

応募方法 県民カレッジ、市町村教育委員会・視聴覚ライブラリ

一等にある応募用紙に必要事項を記入し、作品と一緒に県民カレッジへお申し込みください。

応募期間 平成5年12月1日(水)から25日(土)まで。

問合せ 県民カレッジ映像センター

☎0764-3216420

11月6日から年金週間が始まります。11月6日から12日までの一週間は、年金週間です。県民の皆さん一人ひとりに公的年金制度の意義や役割を正しく理解していただくため、今年も県や各市町村において、さまざまな広報活動が行われます。

国民年金や厚生年金などの公的年金制度は、現役世代が引退した高齢世代を支えるという、世代と世代の支え合いで成り立っています。皆さんが現在納めている保険料は、お年寄りの生活を豊かなものにするともに、将来の皆さん方自身の生活を保障するものとなっています。

この機会に、年金を自分自身の問題として考えてみましょう。年金は、あなたが主人公です。



## 戦没者等の妻及び父母等の皆さまへ

### —特別給付金が継続支給されます—

- 特別給付金の最終償還を終えた戦没者等の妻及び父母等に改めて次のとおり特別給付金(国債)が支給されます。
- 第10回特別給付金「い号」国債を受けられた戦没者等の妻に、額面180万円。
- 第14回特別給付金「い号」国債を受けられた戦没者の父母等に、額面90万円。
- 請求手続及び内容の詳細につきましては、県社会福祉課恩給援護係(☎0764・31・4111内線3416)またはお住まいの市町村の援護担当課にお問い合わせください。



厚生大臣認可  
標準営業約款マーク

このマークの  
ついたお店では、



クリーニング店 美容店 理容店

### 3つのSをお約束します。

Sマークは、厚生大臣認可の標準営業約款制度に従って営業しているお店の表示です。このSマークを店頭に掲げているお店なら、全国どこでも約款に定められた基準以上のサービスが保証されています。みなさまの信頼できるお店選びの大きな目安となります。また、万一の場合、事故賠償基準に基づいた補償も受けられます。Standard(標準) 確かな技術。きめ細かな対応など、お客さまに提供するサービスの種別・内容を明確に表示。その実施をお約束します。Safety(安全) まかせて安心。万一事故が発生した場合、事故賠償基準に基づき、お客さまには速やかに円滑な損害賠償がおこなわれます。Sanitation(衛生) 美しく清潔に。厳しい管理基準に従い、営業施設の維持・管理をおこない、お客さまに気持ちのよいサービスをお約束します。

標準営業約款制度についての詳しい内容などのご照会については、富山県環境衛生営業指導センター(電話0764-42-0285)へお問い合わせください。



9月12日 第5回全国勤労者綱引大会  
9月13日 9月定例県議会(提案理由説明)



9月17日 天皇賜杯第48回全日本軟式野球大会(～22日)  
9月19日 富山空港開港30周年記念事業(～23日)  
9月20日 青年交通安全推進リーダーの集い



9月25日 平成5年度海外派遣報告展(～26日)  
9月29日 第30回富山県交通安全県民大会  
10月1日 県総合運動公園陸上競技場開園式



富山県中央植物園開園式  
食品研究所10周年記念行事  
とやまテクノフェア'93(～4日)  
10月2日 国際伝統医薬シンポジウム富山'93  
第1回環日本海インターハイ陸上競技親善交流大会(～3日)  
平成6年度全国高等学校総合体育大会県民推進大会  
10月6日 第9回富山県育樹祭  
10月7日 境川ダム竣工式  
10月8日 第1回伝統医学セミナー  
林業試験場樹木園開園式



## 社会通信セミナー'93の開催

社会通信教育の普及・振興を図るため、文部省、富山県教育委員会主催による次のセミナーを開きます。通信教育を受講されていない方も自由に参加できます。

日時 11月21日(日) 9時から16時まで  
会場 富山県教育文化会館  
内容 (午前) 講演会  
講師 富山県文化行政推進顧問 吉崎四郎先生  
通信教育受講者体験発表  
(午後) 著名講師による個人指導  
・短歌俳句講座、書道講座、編物手芸講座、園芸講座、座、実用英語講座

受講料 無料  
申込み、問合せ 県民カレッジ(☎0764-41-8635)

## 平成5年12月街頭献血日程

日	曜	場 所	時 間
3	金	黒部市役所前	12:30～15:30
4	土	富山市「アビタ」ショッピングセンター前	10:00～16:00
5	日	富山市「アビタ」ショッピングセンター前	10:00～16:00
6	月	立山町役場前	12:30～15:30
12	日	滑川市滑川ショッピングセンター「エール」前	10:00～15:30
13	月	上市町役場前	9:30～12:00
14	火	八尾町役場前	9:30～13:00
18	土	富山西武デパート前	10:00～16:00
19	日	富山西武デパート前	10:00～16:00
20	月	朝日町役場前	10:00～12:00
26	日	大島町「アブリオ」ショッピングセンター前	10:00～15:30
29	水	富山市「アビタ」ショッピングセンター前	10:00～15:00
30	木	富山西武デパート前	10:00～15:00

\*都合により変更する場合がありますので、当日の新聞・テレビの街頭献血案内等でご確認ください。  
◎富山県赤十字血液センターでは、毎土曜日の午後にも開所し(祝祭日除く)、献血を受け付けています。  
富山県赤十字血液センター 富山市飯野26-1 ☎(0764)51-5555

(財)花と緑の銀行が今年で設立20周年を迎えました。これを契機に「日本一の花と緑の県」づくり運動の一層の気運を高めるため、これまでの活動内容や成果を県内外にアピールします。

日時 平成5年12月2日(木) 午後1時30分  
場所 富山県民会館大ホール  
内容 花と緑の功労者表彰(富山県知事表彰、花と緑の銀行理事長表彰)  
花と緑の銀行設立20周年記念感謝状贈呈  
花と緑のコンクール入賞者表彰  
アトラクション(創作舞踊、可西希代子舞踊研究所)  
講演会(財)日本緑化センター 緑化技術部長 大久保 昭)など

問合せ 財団法人 花と緑の銀行  
〒939-27 婦中町上善田42 ☎0764-66-2425



## 第21回花と緑の大会



現代の生産・流通・生活にとって欠かせないパッケージ。それだけにそのデザインも、社会生活に大きな役割を果たしています。このパッケージデザインについて、広く認識していただくため、日本の先進的で優秀な作品を展示する、「日本パッケージデザイン展'93とやま」を開催いたします。多数の皆様のご来場をお待ちしています。

日時 平成5年11月17日から21日まで  
午前9時から午後6時まで  
場所 富山市民プラザ 2階アトリウム  
問合せ 富山県観光物産課内  
日本パッケージデザイン展'93とやま実行委員会  
☎(0764)31-6111(内線2632)

## 日本パッケージデザイン展'93とやま開催

## 第5回 富山県高等学校文化祭

高校生のみずみずしい感性と躍動するエネルギーがほとばしる文化の祭典、富山県高等学校文化祭が次の日程で開催されます。

日 程	
11月13日(土)	開会式 ステージ発表(吟詠剣詩舞、邦楽、郷土芸能、放送、器楽管弦楽、合唱ほか) 展示発表
11月14日(日)	ステージ発表(吹奏楽) 展示発表
11月15日(月)	展示発表

開会式、ステージ発表……富山県  
会場 高岡文化ホール  
展示発表……富山県民会館  
お問い合わせは、富山県高等学校文化連盟事務局(0764-36-1056県立呉羽高校内)

## 音楽友の会協賛コンサート 「コア・ムーブ10代の演奏家たち」

県内外各種の音楽コンクール入賞歴を持ち将来を嘱望される、県内在住の中学・高校生によるピアノジョイントリサイタルを開催します。橋場文香・山本康仁・松村史英子・岩瀬智明(石崎久子門下生)の4人が、シューマン・ショパン・ラフマニノフ・リスト・ベートーヴェンなどの大曲に挑戦します。明日を担う10代の演奏家たちのフレッシュで、のびやかな音楽をどうぞ一緒に楽しみ下さい。

日時 11月23日(火)、午後2時開演  
会場 富山県高岡文化ホール  
入場料 全席1,500円  
問合せ 富山県高岡文化ホール  
☎0766-41-4141



表紙	滝川邦彦(日本写真家協会会員)
表2	エッセイ/宋 貞淑
P1	ひと/平沢 直
P2	クロースアップ

P10	①天皇賜杯第48回全日本軟式野球大会
P6	②富山空港開港30周年・「空の日」記念事業
P12	③境川ダム竣工式
P14	④北陸新幹線糸魚川——魚津間起工式
P16	特集/とやまの技術開発を支援します
P18	トビックス/まなびピアとやまの概要
P20	PIN UP TOYAMA 撮影/松田 勉 とやま遊学感/林業試験場樹木園 &立山町吉峰山野草園 ふるさとみである記/福野町 高校総体を成功させよう④ 県からのお知らせ



十月二日から三日にかけて第一回環日本海インターハイが、新しくオープンした県総合運動公園陸上競技場で国際色豊かに開催されました。富山、中国・遼寧省、韓国、ロシア沿海地方の四か国から参加した選手は男女あわせて総勢九百六十四名。三十三種目の陸上競技に日頃、培って来た練習の成果を十分発揮していました。

### みなさんの相談窓口

**交通事故については**  
富山県交通事故相談所東別館1階  
☎(0764)31-4111内4400  
**相談110番**  
家庭問題・悪質商法・寛せい刑など、どんな相談にも応じます。  
☎(0764)42-0110  
**シルバー110番**  
高齢者や家族の心配ごと、悩みごとに富山県高齢者総合相談センター  
富山市舟橋南町5-14  
社会福祉会館内  
☎(0764)41-4110

**消費生活については**  
消費生活センター  
富山市安住町7-18  
安住町第一生命ビル内  
(一般相談は)  
☎(0764)32-9233  
(金融相談は)  
☎(0764)33-3252  
消費生活センター高岡支所  
高岡市本丸町7-1  
本丸会館内  
☎(0766)25-2777

**県政については**  
県民相談室 富山市新総曲輪1-7(県庁内)  
☎(0764)31-4111代  
31-3131(県民相談電話)  
高岡地方県民相談室 高岡市赤祖父211(総合庁舎内)  
☎(0766)21-9411代  
魚津地方県民相談室 魚津市新宿10-7(総合庁舎内)  
☎(0765)24-5311代  
砺波地方県民相談室 砺波市幸町1-7(総合庁舎内)  
☎(0763)33-5151代

**物価ダイヤル**  
物価に関する苦情や相談があればお気軽にお電話ください。  
☎(0120)16-7400 (県庁県民生活課内)

## 県からのホットニュース 見て、聞いて、ご意見をお寄せください。

<b>テレビ広報</b> ●チューリップテレビ 毎週土曜日AM9:30~9:45 「志の輔のふるさとトーク」 ●富山テレビ 毎週日曜日 AM9:00~9:30 「112万人のひろば—クイズ/フォーカス・イン」 ●北日本放送 毎週日曜日AM11:00~11:30 「こんにちは富山県です」 11/7 うるおいのあるダム環境をめざして 11/14 伝えるメッセージ手から手へ 11/21 私たちのふるさとづくり⑦ 11/28 明日を担う人材育成をめざして	<b>ラジオ広報</b> ●FMとやま 「ふれあいホットライン」 県内各地からホットな話題をクリアなサウンドでおとどけます。 毎週月~金曜日 AM9:50~9:55	<b>新聞広報</b> ●北日本、富山、読売、北陸中日、朝日、毎日 毎月第2、最終土曜日 「県からのお知らせ」
---	--	--

### 編集後記

**学** 生の頃、外国青年の方に道を尋ねられたことがありました。片言の日本語で話す相手に私も口調を合わせ、身ぶり手ぶりで説明すること数分。大きくなつて、「アリガト」と言い残した彼は、私の教えた方向と反対方向に自転車走らせていってしまいました。平沢直さんこんなことでくじけてちゃいけないからですね。(K)

**電** 照菊の取材中、雨野さんが飼っている猫がやってきて、私の膝の上に乗った。おとなしいのでそのままにしていたのだが、しばらくすると爪をたてはじめたので気になって仕方がない。結局、最後まで猫の手を抑えたまま話を続けることになってしまった。(A)

**先** 日、「オレたちひょうきん族」笑っていいとも」などを手がけ、バラエティ番組の名物プロデューサーとして知られる横沢彪氏の講演を聞いた。曰く「最近では、富山の生きたホテルイカが首都圏でも食べられる。しかし、地方の発想としては、『東京の者には食べさせんぞ。食べたかったら富山にこい。』ぐらいの発想が大事。」



### 今話題の魚

## 「ピア」の来訪

この冬に期待

「今年も八年連続の暖冬」と、長期予報が発表された。例年、この頃・中秋から年末までの三か月間、富山湾に「ピア」が来遊する。

「ピア」というのは、「シマガツオ」科の魚の俗称である。日本がエチオピア共和国と親交を結ぼうとしていた昭和十四・五年に、急に獲れだしたため、国名の一部をとってこの名が付いたという。今年も、ピアの出現が早く、今のところその数も多い。

この中に従来のピアでない、変わったピアがいて、永年の分類上の疑問が解決できるよい年になりそうだ。

シマガツオ科は、世界の海に広く分布し、南方系・外洋性の魚で、深海の中層にいる。

この科には、シマガツオ、エチオピア、マンザイウオ、ペンテンウオ、リュウグウノヒメがいるが、区別せずにまとめてピアという。

名前も変わっているが、稀種ぞろいで珍しい魚たちである。

- 頭が小さく額がせり出していて、体は丸みを帯びていない。
- 大鱗でおおわれ、鱗にまで鱗がある。

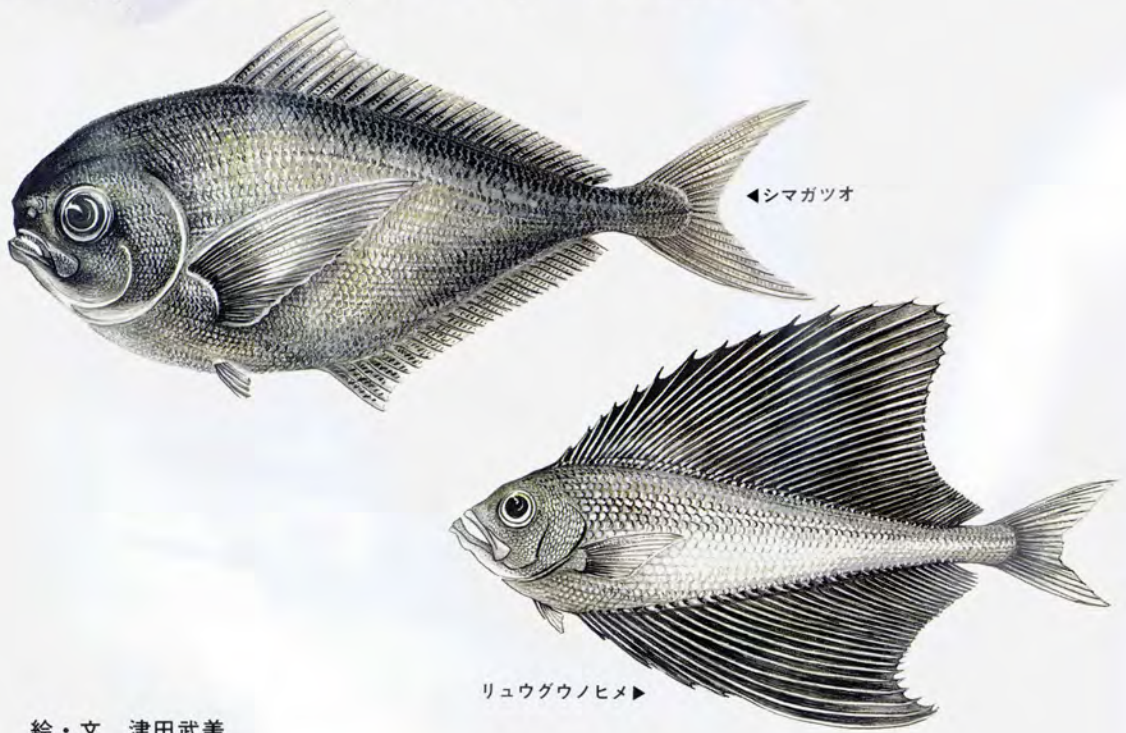
○背鰭は一基で、その基底は長い。  
○胸鰭は下位で、これが上下に動く。  
○生時は銀灰色だが、死後は黒くなる。黒色化したピアを見て、へ黒いマナガツオの意で、クロマナ。とも呼ぶ地方がある。

シマガツオとマナガツオとは、分類上の「亜目」は異なるが、体形はよく似ている。体色は黒と白で、両者ともに縞模様はないのに、シマガツオとは、命名の由来が分からない。

また、シマガツオは本来、カツオとは血縁が遠く、アマダイと近縁の魚なのである。

ところで日本海のピアは、シマガツオ以外は珍稀種で、一応みな採捕記録はあるが、わずかに数尾のみで、その分類は難しく、学界で最も問題にされる一群である。マンザイウオは「万歳魚」で、リュウグウノヒメ(竜宮姫)は極めて品のよい美しい魚である。ペンテンウオは、鱗が団扇状に開く稀種で、学名・ラテン語の Bente nia を直訳し「弁天魚」と当て字されている。それぞれの魚種を更に細分類する学者もいるが、魚の老幼、性別の違いで「同種異名」かもしれない。

富山湾では、南方魚は冬にとれる。これからのシーズン、ピアの来訪に期待!





第3回全国産業教育フェアが11月18日(木)から21日(日)までの4日間、県内3会場において開催されます。

家政科の生徒による「ファッションショー」、工業科の生徒による「ロボット競技大会」、農業科、水産科で生産した食品を商業科の生徒が仕入れて販売する「テパート経営」など当フェアには見どころがいっぱい。きっと熱いメッセージを私たちに伝えてくれることでしょう。



第3回

# 全国産業教育フェア

第36回全国産業教育振興連絡会議(富山大会)

開催期間 1993-11/18木 19金 20土 21日

会場/富山県民会館・富山県庁前公園(全期間)・富山県総合体育センター大ホール(21日)  
主催/文部省・富山県教育委員会・財団法人産業教育振興中央会・全国産業教育振興会連絡協議会・富山県産業教育振興連絡協議会  
事務局/富山市新総曲輪1番7号 富山県教育委員会 TEL.0764-44-3452